

## 平成29年度 事業報告

### 1. 仲間づくりと楽しい電友会活動の実践

- (1) 健康向上を目指した講演会やセミナーが積極的に開催され、本部ホームページで情報発信しタイムリーに紹介・推奨した。
- ①「楽しく体験できる予防医学健康法」DVD作成し各地方本部へ配布
  - ②「健康と睡眠 健康寿命をのばす」ブログで紹介
  - ③「前立腺肥大と前立腺癌その違いと治療法」ブログ、動画でも紹介



①東海 ②東海と沖縄 ③本社

- (2) 地方本部間で各施策の情報交換が行われるとともに地方本部間・支部間での相互参加が充実する等広域交流が広がった。
- (3) 女性の活動を更に発展させる目的で「第4回全国女性の会」を開催し、女性の活動を更に充実させてく事で意識合わせをした。



①講演会 ②各地方本部の優良施策発表 ③グループディカッション  
和歌山支部 宮田副支部長

- (4) 「全国お国自慢・心の交流会」においては、会員の農園を紹介



- (5) 「がんばり屋さん」の会員紹介

### 2. ボランティア活動による世の中への貢献

- (1) ボランティア活動表彰式で活動賞33件、活動功労賞14件を表彰した。



(祝賀会模様)

- (2) ボランティア活動物品支援は80団体に対して263万円支援を行った。
- (3) 大手企業が参加するCSR推進フォーラムにおいて持株会社から電友会会員のボランティア活動状況が紹介された。
- (4) NTTグループのCSRカンファレンスに電友会も参加し、電友会の活動模様を写真として紹介しPRを行った。

### 3. シニアが自立できる環境とするための活動

- (1) 四国の料理教室はサークルの活動として定着し支部展開を予定する。
- (2) 健康講座は実施にあたり本部より一部経費の負担を行った。
- (3) NPO「アクティブシニア支援機構(ASO)」は約80名の就労支援を行い、軌道に乗りつつある。

### 4. NTTとの連携

- (1) NTTCSR活動に積極的に参加しイメージアップに貢献した。
- (2) NTTドコモのみんなのメダルPTの使用済み携帯回収に協力した。
- (3) NTTグループの販売協力として広告宣伝の協力を行った。

### 5. 本部によるサポート等

- (1) NTTOBネットからブログへの円滑な移行支援を行った。
- (2) Web会議の接続テストを重ね実用化を図った。
- (3) スポンサーの開拓により広告手数料の拡大を図った。
- (4) 電友会本部の会則等の見直し検討で意識合わせを行った。

## 平成30年度 事業計画

電友会活動の基本は、会員が社会環境の変化に対応し、長寿社会の中で健康で有意義に過ごしてもらうことにある。これをベースに、①仲間づくりと楽しい電友会活動の実践、②世の中へ貢献する取り組み、③NTTとの連携と事業支援を重要な柱として、会員の皆さんに喜ばれ魅力ある活動に取り組んでいくこととする。

### 1. 仲間づくりと楽しい活動の実践

- (1) 活動の柱であるセミナー、レクリエーション、サークル活動等は、地方本部等において地域性を活かして主体的に行われている。引き続き、会員の仲間づくりと楽しい活動の実践に向け、創意工夫のある各種施策を展開する。

- ① 会員ニーズに合った効果的な施策を企画・実施し、会報誌、施策案内、メール等により会員参加を積極的に呼びかける。
- ② 会報誌、ホームページ、ブログ等の活用により活動状況を積極的に紹介し、会員コミュニケーションの強化を図る。
- ③ 地方本部間や支部間において情報交換を行うとともに広域交流を図る。

- (2) 本部としては、優良施策をホームページ、ブログ、「会員の皆さんへ」等で紹介するなど、積極的に情報発信して全国の連携を深める。

- ① 本部ブログ「健康講座の欄」等で、健康向上に向けた取り組みをタイムリーに紹介するとともに、その経費の一部を負担していく。
- ② 「全国お国自慢・心の交流会」、全国の「がんばり屋さん」について、様々な分野の情報を発信・発信していく。
- ③ 食の視点から男性会員の自立を考える「男のQOL」は、全国的活動に広がるよう支援し、健康長寿に向けたレシピのブログ掲載等に取り組む。

- (3) 女性のパワーや感性を活かした活動の発展が電友会の活力となることから、今年度も「全国女性の会」を開催し、意見交換や施策提案の場として活用する。

### 2. 世の中へ貢献する取り組み

スキルの社会への還元、定年後の生き甲斐、有意義なシニア生活などの観点から、社会に参加して様々なボランティア活動や就労活動を実践すること、即ち「活動による世の中への貢献」が長寿社会を豊かにしていくとの理解に立ち、積極的に推奨・支援していく。

- (1) ボランティア活動による貢献

- ① 広範囲に様々な分野で実施されているボランティア活動の中から、優良活動を発掘・認知し、表彰を行うことで設えていく。
- ② 電友会のボランティア団体に対し、ボランティア活動物品支援金として費用面から支援し、ボランティア活動を推奨していく。
- ③ NTTグループのCSR活動に対し、「チームNTT」として積極的に協力・参加し、企業イメージ向上に大きく貢献していく。
- ④ 本部としては、NTT主催の「NTTグループCSRカンファレンス」に参加し、電友会のボランティア活動をPRする。

- (2) 会員の就労ニーズへの対応

NTT・OBの就労支援を主目的とする「アクティブシニア支援機構(ASO)」は、現在、約80名の仲間に就労の機会を提供しており、①就労機会の開拓、②首都圏の地方本部等へのアンケート調査、③就労研修プログラムの企画に取り組んでいる。今後、就労希望者に対する当機構の活動状況の案内と、会員の皆さん等からのフィードバックのシステムを充実していく。

### 3. NTTとの連携と事業支援

- (1) あらゆる機会を捉え、NTT事業への理解と協力に取り組むとともに、現役社員と電友会会員の交流を促進していく。

- (2) ①会報誌への広告掲載、②会報誌へのチラシ同封、③各種イベントでの商品チラシ配布等を通じて、会員からの販売情報の取次ぎに取り組む。

- (3) NTTグループのCSR活動へ積極的に協力・参加するとともに、不良設備の情報提供等にも積極的に取り組む。

- (4) NTTドコモ社から協力要請のあった「都市鉱山からつくる！みんなのメダルプロジェクト」については、今年度も積極的に取り組んでいく。

### 4. 会員の確保と財務の健全化等

- (1) 29年度末の会員数は77,432名で前年度末の79,718名に比べ▲2,286名の減少となった。引き続き、①有効施策の情報交換と水平展開、②賛助会員の拡大、③未組織グループへの加入働きかけなどの取り組みを展開していく。

- (2) 今年度も、①会員の確保、②広告掲載やチラシ同封の拡大、③会費収納の徹底、④経費の効果的な使用等により、財務の健全化に向け取り組む。

## 電友会会員の皆様へ

NTTグループ団体扱  
自動車保険



あんしん太助

現在のノンフリート等級割引率最大63%割引適用後、

さらに **35.5%**割引<sup>\*1</sup>

同居のご家族も  
ご加入いただけます

電友会本部も  
おすすめしています。  
私も加入  
しています！



電友会本部 鈴木さん

<お問い合わせ先：取扱代理店>

NTTグループ総合代理店  
きらら保険サービス株式会社

お客様コンタクトセンター

0120-590-251

受付 平日 午前9:00～午後5:00  
(土・日・祝日はお休みさせていただきます)

\*1 平成29年11月1日から平成30年10月31日までの始期契約に適用。割引率は団体の損害率などにより毎年見直されます。  
※「あんしん太助」は東京海上日動「グループ安ん自動車保険(総合自動車保険)」、「TAP(一般自動車保険)」のNTTグループ販売タイプのベネフィットです。  
※ご契約にあたっては、必ず「重要事項説明書」をよくお読みください。また、団体扱の対象となる方の範囲(契約者・記名被保険者・車両所有者)や団体扱特約失効時の取扱い、ご不明な点等については、取扱代理店までお問い合わせください。

<引受保険会社(幹事)>東京海上日動火災保険株式会社 〒100-8050 東京都千代田区丸の内1-2-1

18-TC00333(平成30年6月作成)